

授業料免除に対する公知について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2016年4月26日）

私が今回このメールを送る理由は授業料免除に対する公知についての改善をお願いする為です。留学生として授業料免除は本当に重要な制度であり、私が大学院に進学を決める時京都大学を選んだ理由の一つが授業料免除制度です。そして、私は去年前期と後期で全額免除されました。これは本当にありがたいことです。

しかし、今年の前期では授業料免除を申請出来ませんでした。その理由は私が1次申請の公知を見逃したからです。これは確実に私のミスです。しかし、この公知については明らかに改善の余地があると思います。

その理由はこのような大事な事項の公知を人々が一番注目するウェブページの左上ではなく右下に位置させるのは本当に不親切な知らせ方であり、見逃す可能性が本当に高いからです。

また、申し込みの期限をメールで公知しないことも改善が必要だと思います。今まで私は様々な重要な情報をメールで受けました。しかし、今回の授業料免除の件に関しては何のメールも受けませんでした。大事な制度とその制度の申請の締め切りについては必ずメール公知が必要だと思います。

最後に〇〇〇〇※の中でも英語コースの学生には公知しましたが日本語のコースには公知しなかったのも本当に残念なことでこれについても改善が必要だと思います。

授業料免除を切望する人はその情報を積極的に探すべきだと思います。しかし、一方で情報を提供する側も情報をいかに分かりやすく伝達するかを考えるべきだと思います。なぜなら情報を対象者が見つけられないとその情報は全く意味がないからです。

これらの理由で私は改善をお願いします。また関係者様の意見も聞きたいと思います。ありがとうございます。

※質問者本人の所属部局であるため、伏字としました。

【回答】（回答日：2016年5月12日）

（教育推進・学生支援部学生課より）

授業料免除の申請に関する周知については、本年2月に京都大学ホームページ[教育・学生支援]のNews欄（画面右上に表示）に案内を掲載するとともに、KULASISの全学生向け共通掲示板のInformation（画面左上に表示）にも案内を掲載し、また、各部局の教務掛に対しても、所属学生に伝達漏れの無いよう掲示等での周知を依頼しました。

さらに、本年から新たに発行した「Campus Life News」第2号（2016年3月31日発行）に「奨学金等の募集に関するお知らせ」を掲載するとともに、公式Twitter「@CLI_KU」でも、3月18日に前期授業料免除の1次申請締め切りについて案内し、4月22日に書類提出期限の案内をしたところです。

当課としては、これまでも学生の皆さんに必要な情報が必要な時期に適切に届くよう心がけてきたつもりですが、今回のご指摘も踏まえ、引き続き更なる改善に努めてまいります。

貴重なご意見ありがとうございました。